

照明灯の設置工事がはじまりました

これまでデザインワークショップなどで、原寸模型や仮設灯具を使用して明るさや表情を確認してきた照明灯について、その制作が一部完了し、神門通りでの建柱作業が進められています。工事は、年内に6基程度点灯することを目標に進められており、来年2月にかけて18基の照明灯について設置・点灯を行う予定です。

そのデザインは、素朴な造形でありながらポリウムのある灯りを表現するため基礎に向かって支柱を絞り込み、上に向かって消えていくような線となっています。さらに、通りに対して直角方向の楕円形状とすることでモダンにならない造形と沿道住居に対しての「まぶしさ」の軽減を両立しています。また表面は、铸铁らしさをより表現するため、基壇部には細かい凹凸の加工を施しています。

照明デザインの考え方

- 出雲大社の参詣道として清楚で素朴な造形
- 商店街として賑わいの創出するためにぼんやり型のポリウム感のあるあかり
- 照明柱は、金属・鉄等の味わいのある素材
- 「火」や「炎」などあかりそのものを表現

デザインワークショップの様子▶



完成した照明柱と点灯の様子

千家尊福公の自書が 名称プレートに

照明柱の下部の「神門通り」の名称は、「神門通り」の名付け親、千家尊福公の自書を組み合わせたものです。

この照明灯が通り沿いに連続して設置されると、夜の神門通りに新たな魅力が加わることになり、夜のにぎわいづくりのきっかけにもなることも期待されます。



千家尊福公の自書「神門通り」



信号と照明が複合



既存の信号を撤去し、新たな信号に

信号の設置は ひとあしききに完了

既存の信号機が撤去され、新たな信号機へのつけかえ作業は完了しました。写真は神門通りおもてなしステーション前の交差点で、これまで電柱に道路照明がつけられていましたが、電線、電柱の地中化とあわせて、信号と道路照明を組み合わせた支柱となり、すっきりとした景観に生まれ変わります。

残すところあとわずか!!

石畳に残す100年のメッセージ

神門通りに敷かれます石畳の裏側に、メッセージを記入するイベントが、ご好評につき12月7日より再開されています。みなさんが書き残した石畳は神門通りの坂道部の店舗沿いに敷かれる予定です。この石畳が100年、200年後まで受け継がれ、大社の新たな歴史になっていくことでしょう。これが最後のチャンス! 前回書き損ねた方、また書きたいという方、是非お立ち寄りください。

場所：神門通り中ほどにある、岩井屋店舗（もと神門通りPR館のあった場所）
 期間：12月7日～12月24日 ※石がなくなりしだい終了になります
 時間：9:00～17:00
 お問い合わせ先：神門通りおもてなしステーション（TEL:0853-53-2298）



神門通り
おもてなし
ステーション

ナビゲーター 日々雑感



- 千葉・60代女性…「古事記の書いてある本はありますか?」と来館。出雲神話・ふるさと読本と雲南ガイドブック(雲南市の神話読本)をご紹介したところ「おいくら?」とおっしゃるので「無料です^^」と言うと、大変驚いていらっしゃいました。そうです、とても無料配布には見えませんよね。「古事記って神様の名前が沢山ありすぎてねえ。これなら分かり易いわ!」と。
- 滋賀・40代男性…再度来館のお客様。「香川を旅していて、高知へ行こうかと思っていたが、急遽昨日予定を変更して出雲へ来た。ここは色々案内が分かり易いし、助かりました」とおっしゃっていただきました。3度目の来館とのこと。挨拶をして帰られました。
- 堀江薬局さん…「今月21日にオープンするので…」とご挨拶にお越しく下さいました。風水漢方茶・スイーツコーナーや石見銀山の群言堂さんの雑貨コーナーがあるそうで、とても楽しみです。あとお薬も置いてもらえるそうで、助かりますね^^



神門通り
おもてなしステーション
IZUMO SHINMON VISITOR CENTER

【開館時間：9時～17時】

facebook ご縁を結ぶ出雲國のまちあるき

twitter 神門通りおもてなしステーション

Ameba ブログ 神門通りおもてなしステーション

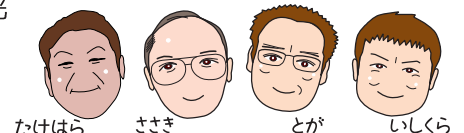
工事のスケジュール

	12月	1月	2月	3月
信号設置	■			
照明灯設置	■	■	■	
植栽柵設置		■	■	■
石畳舗装		■	■	■
歩行者用仮設照明灯	■	■	■	

出雲県土都市整備グループからのメッセージ

早いもので、今年も残すところ数日となりました。皆様には、年の瀬でお忙しく過ごされている中、工事による通行規制など、ご迷惑をおかけしまして大変申し訳ありません。

さて、神門通りの工事ですが、みなさんのご意見を取り入れて決定した道路照明灯の一部制作が終わり、年内に6基程度の照明灯点灯を目標に建柱作業を行っております。年明けからは、2月末を目標に建柱・照明灯点灯範囲を広げ、新たな神門通りの魅力の早期完成に努力してまいります。また、坂道部の石畳化工事につきましては、年明けから本格的に実施することとしており、イベントで記入していただいた石材を利用し、3月末の完成を目指します。年末年始には、参拝、観光と多くの方が通りを利用されることから、できるかぎりご迷惑をおかけしないよう、工夫してまいりたいと考えておりますので、引き続き工事へのご理解、ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願ひします。それでは、皆様よい年をお迎えください。



たけはら ささき とが いしくら

島根県出雲県土整備事務所 都市整備グループ 〒693-8511 島根県出雲市大津町1139 TEL:0853-30-5666 FAX:0853-30-5675